

常用雇用労働者数 43.5人以上

記入例

### 障害者雇用状況計算書

①会社・支店等名	株式会社水道
②所在地	八戸市南白山台〇丁目〇番〇号

※④～⑤欄は、雇用保険上の短時間労働被保険者を含みません。

(単位:人)

③ 障害者雇用 算定年月	④ 常用雇用 労働者数 (短時間労働者を除く) +短時間労働者数×0.5	障害者雇用状況						⑦ 合計  (イ×2)+ロ +ハ+ニ +(ホ×0.5) +へ	
		⑤ 常用雇用障害者数			⑥ 短時間雇用障害者数				
		イ 重度の身体 障害者及び 知的障害者	ロ イ以外の身 体障害者及 び知的障害 者	ハ 精神障害者	ニ 重度の身体 障害者及び 知的障害者	ホ ニ以外の身 体障害者及 び知的障害 者	へ 精神障害者		
令和5年2月	116		1					1	
3月	116.5		1	1		1		2.5	
4月	116.5		1	1		1		2.5	
5月	116		1		1	1		2.5	
6月	116		1		1	1		2.5	
7月	116		1		1	1		2.5	
8月	116		1		1	1		2.5	
9月	117.5		1		1	1		2.5	
10月	117.5		1		1	1		2.5	
11月	118	1	1		1	1		4.5	
12月	118.5	1	1		1	1	1	5.5	
令和6年1月	118	1	1		1	1	1	5.5	
合計	⑧ 1,402.5		3	12	2	9	11	2	⑨ 36.5

※ 圏域内の事業所が複数ある場合は合計して作成してください。

この事業者(⑧欄1,402.5÷12月=116.9人、月平均の常用雇用労働者数43.5人以上)の場合、第1号様式5(3)の認定障害者雇用数は⑧欄1,402.5人×2.3/100=32人(端数切捨て)、(2)の障害者雇用合計数は⑨欄(36.5人)となり対象になります。

⑦の「へ」については、算定年月が令和5年3月以前の場合は、法第43条第3項の厚生労働省令で定める数に関する特例に該当する者に限り、(へ×1)として計算し、該当しない者については(へ×0.5人)として算定してください。